

第23回市民との意見交換会・報告書（門田地区）

開催地区：門田地区	開催日時：令和元年11月11日（月） 18時00分 ～ 19時45分
担当班：第5班（出席議員）古川雄一、松崎 新、大竹俊哉、大山享子、村澤 智（欠席議員）なし	
開催場所：南公民館	
参加人数：男性 9名、女性 0名、合計 9名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）	
<p>1. 議会報告、市政全般についての総括 地区別テーマに集中して意見交換会が行われ、3つの意見が出された。 会場については、机と椅子の部屋にしてほしいとの要望をいただいた。</p> <p>2. 地区別テーマでの意見交換についての総括 (1) 地区別テーマ 子ども子育て支援(南チャレンジキッズを通じた支援のあり方)</p> <p>(2) テーマ設定の理由、背景 令和2年度、本市子ども・子育て支援事業計画の改定がある。門田地区には、3つの小学校、2つの中学校に通う児童・生徒がいる。門田地区では、放課後子どもクラブは各小学校で3カ所、放課後子ども教室は、南公民館で実施されている。そこで、南公民館事業として15年間運営されてきた南チャレンジキッズを通して地域からの子ども・子育て支援についての活動経過を教えていただき、子ども・子育て支援事業計画の改定に向け議会としての取組に活かしていきたい。</p> <p>(3) 主な地域課題 地域の方々に支援していただいていることで、子どもの成長を見ることができることが大事である。子ども会も地域との関わりについて課題としているが、子ども会やスポーツ少年団活動等とどのように連携をとっていくのか課題である。 放課後子ども教室を城南小学校区と小金井小学校区に広げるときは、開催場所、支援員の体制確保、人材を地域で確保する人材探しが大変である。</p>	

○ 議会報告(定例会、政策討論会など)、市政全般(テーマ以外)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	分類	番号	備考	※項目 キーワード
議会だよりで報告されたがそれだけでは理解できない。ポイントがあれば説明していただきたい。そこで、市役所建設場所、ソフトボールの陳情についての説明を。	市庁舎の場所については、駅西地区から、旧謹教小学校跡地、その後現本庁舎敷地内に建てること が示されている。 ソフトボール場についての陳情は、会津総合運動公園のサッカー・ラグビー場が人工芝化されソフトボールの公式試合として利用ができないことから、県大会等の運営に支障があり、新たにソフトボール建設の陳情がされた。駐車場、競技面積、ダックアウト等の問題があり現在に至っている。土地の問題、運動公園の敷地を拡張できるのか。財政上の課題がある。	●	①		議会広報紙
定例会の傍聴をしている。市の庁舎問題について、結論はどのようになっているのか。結論は早くすべき。	計画を立てるのは市長部局で、その計画の条例や予算を議決するのが議会である。現在庁舎建設について説明が行われています。今後、条例や予算が提案されれば議会が成否の判断を行うことになり、結論が出される。	○	①		行政
防災について、避難勧告と避難所の指定については、真剣に考えないといけない。私が区長の時、町内の防災マップをつくり各家庭に配布した。防災に対する検証の場をつくる必要があるのではないか。意識の啓発が重要であり、議会の働きかけが必要である。	防災については、多くの市民の関心事である。今回の件でいえば、避難命令、その後避難命令が解除されたが、常日頃からの準備が必要である。地域によって状況が違うので自分の地域の把握が必要であると考え。そうしたところから地域の問題、課題を自らが把握すべきである。行政だけに頼るのではなく、準備をして行動することが求められている。防災についての出前講座、さらには先進地区との交流も行うことができる。これからも自分の命を守る活動を考えていただきたいと考える。	○	①		防災・安全

○ 地区別テーマでの意見交換について

→ 子ども子育て支援
(南チャレンジキッズを通して支援のあり方)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
	南チャレンジキッズの15年の活動経過、開催日の回数、登録者の学年構成、活動メニューの選定、支援員の構成について教えてください。			
<p>開始から15年を迎え、当初から年間80回程度、南公民館において開催し、平成29年度から、公民館に隣接する門田小の門田こどもクラブとの一体型事業として開催している。主な活動については、南公民館を拠点に活動されている地域団体の皆さんに講師としてご協力をいただき、曜日ごとに3B体操、卓球、レクリエーション、スポーツ吹き矢、昔あそびなどを行い、3B体操については地区文化祭で練習の成果を発表し、その他公民館の畑で野菜づくりを学ぶなど、本年度は計85回を計画し、6月から12月までの間で実施している。11月11日現在、登録児童の構成は計70名で、学校ごとでは門田小が67名、内訳は1年生が14名、2年生が15名、3年生が28名、4年生が8名、6年生が2名で、小金井小は3名で内訳は1年生が2名、2年生が1名となっており、高学年は部活動があるため少ない状況で、公民館に近い門田小の児童が大半を占めている。本日までの実績は、66回開催し、のべ1,431名の児童が参加し、1回あたりの平均参加児童は約22名で、そのうち門田こどもクラブから1,040名が参加し、参加者の約73%を占めている。</p>	ご意見として伺う。	○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について

→ 子ども子育て支援
(南チャレンジキッズを通して支援のあり方)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
<p>この事業は長期間継続している。運営については、活動指導員が行っており、ワールド探検は、国際交流を通して外国の方に来ていただいている。中国の留学生2人には中国の遊びをしてもらったが通訳がないとできない。英語は、サポートする方4名いるので通訳をしていただいている。現在の体制は安全管理、サポーターもうまくいっている。1回の開催時には、安全管理2名が必要であり、ローテーションを組むのが大変である。一人の人が月2回であったが、現在は月3回になっている。これからの運営については、年齢的に交代の時期に来ており、各種団体の協力がないと運営が困難になる。公民館職員は苦勞している。参加する子どもは30人前後になるが、子どもは好きなプログラムであれば参加するが、好きでないプログラムであると参加せず、活動から離れてしまう子どもが出てくる。近年増えてきている。集団で行動できない子どもが出てきている。サポートが必要である。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	<p>○</p>	<p>②</p>	

○ 地区別テーマでの意見交換について

→ 子ども子育て支援
(南チャレンジキッズを通して支援のあり方)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
<p>保護者からは、「放課後に安心して遊べる場所があり、ありがたい」「友達づくりのために良い事業だと思う」「あいさつができるようになった」というご意見や、児童からは、「知らない活動を体験できた」「友達が増えた」というような意見が、指導者からは、「世代を越えた交流を楽しんでいる」「子ども達の成長が感じられる」などの意見を聞いている。成果と課題については、現在、児童、保護者、指導員にそれぞれアンケート調査を行っており、それを取りまとめ、活動を検証して、次年度の計画づくりに反映させたいと考えている。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②	
<p>私は安全管理員をしているが、子どもクラブに通う子供も参加している。1年生～3年生は多く参加しているが、4年生～6年生の参加が少ない。高学年の活動が少ないところであり、今後、参加者増に向けてどのようにしていくのかが課題である。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について

→ 子ども子育て支援
(南チャレンジキッズを通して支援のあり方)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
<p>南チャレンジキッズは、運営されているのは知っていたが、初めて内容を知り、子ども会活動の参考になった。子ども会は、子どもと一体感を持って運営していかないと深まらない。これからは、学校、PTA、スポ少、地域の方が参加して子どものことを考えていただけるとさらに良いのではないかと。地域の方々に支援していただいていることで、子どもの成長を見ることができることが大事であると考えている。子ども会も地域との関わりについて課題としているが、地域の方々に支援していただいているので、どう連携をとっていくのか課題である。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②	
<p>私は子育て世代である。子どもの活動支援をすることを、大人として前向きに考えているが、子どものやりたいことと親のやらせてあげたいことがある。地域の活動と子ども会として門田地区内の活動をどの様に行っていくのか見えてきた。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②	
<p>子どもクラブと放課後子ども教室は、良い取り組みであると考えている。指導者の質で変わってくるのではないかと考える。学校との連携については、情報交換することにより子どもにとって良い事業となるのではないかと考える。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について

→ 子ども子育て支援
(南チャレンジキッズを通して支援のあり方)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
南チャレンジキッズでパソコン指導を行っている。子どもが少なくなっている実態があるが、組織の良さを継承するのか、再スタートするのか、整理して行う必要があると考える。運営については、ボトムアップ、トップダウンで行くのか整理すべきと考える。市としての考えを構築すべきである。	ご意見として伺う。	○	②	
	門田小学校以外への放課後子ども教室設置については、どのように考えているのですか。			
現在、放課後子ども教室は、門田小学校を中心に運営されている。城南小学校と小金井小学校に広げる場所、支援員の体制確保、人材を地域で確保する人材探しが大変である。企画とのマッチングが必要である。	ご意見として伺う。	○	②	
子どもの多様性、塾、子どもクラブ、スポ少活動、選択肢がある中で少し整理する時期に来ているのではないかと。地域の役割、担い手の意識、参加する子ども、運営をどのように行うのか。子ども会では、保護者をどのように活動に入っていたか悩んでいる。トップにいる方の意識を変える必要がある時期ではないかと。	ご意見として伺う。	○	②	

○ 地区別テーマでの意見交換について

→ 子ども子育て支援
(南チャレンジキッズを通して支援のあり方)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	分類	番号	備考
<p>選択肢が多い中で、親は子どもの日常活動をどのように支えるのか検討している。子ども会としては、組織化ができない状況になり、運営についても悩んでいる。じいちゃん、ばあちゃん世代の協力で子どもの活動を担っていただけないのか考えている。</p>	<p>ご意見として伺う。</p>	<p>○</p>	<p>②</p>	
	<p>本市は、令和2年に子ども子育て支援事業計画の改定を行います。会津若松市議会は、皆様から出された意見を反映すべく取り組んでいきます。本日はありがとうございました。</p>			